

## ◆地域交流と国際交流

国際交流事業では、恒久的な友好関係を継続するため、サンモリッツくっちゃん通信員を引き続き配置し、情報交換、交流事業を継続実施してまいります。

昨年度は、サンモリッツからの留学生2名を受け入れたため、本年度は学生交流事業（サンモリッツ短期留学）として、本町から2名の留学生をサンモリッツへ派遣することとし、所要の予算を計上いたしました。

また、本町の基幹作物である「馬鈴薯」の原産地「ペルー共和国」のラ・ウニオン校との農業高校生の派遣交流についても、引き続き支援してまいります。

社会教育分野では、核家族化の進展や学校週5日制に対応し、引き続き、世代交流センターの運営、ワンダーキッズや子ども特派員事業などの地域交流事業を実施してまいります。